

## 介護保険の基本報酬(2024年4月1日以降)

### ①地域単価

地域	熱海市(その他)
地域単価	10円

### ②基本料金

同一建物居住者以外の場合(月額)

	単位数	自己負担(1割)	自己負担(2割)	自己負担(3割)	備考
要支援1	3,450	3,450円	6,900円	10,350円	
要支援2	6,972	6,972円	13,944円	20,916円	
要介護1	10,458	10,458円	20,916円	31,374円	
要介護2	15,370	15,370円	30,740円	46,110円	
要介護3	22,359	22,359円	44,718円	67,077円	
要介護4	24,677	24,677円	49,354円	74,031円	
要介護5	27,209	27,209円	54,418円	81,627円	

同一建物居住者の場合(月額)

	単位数	自己負担(1割)	自己負担(2割)	自己負担(3割)	備考
要支援1	3,109	3,109円	6,218円	9,327円	
要支援2	6,281	6,281円	12,562円	18,843円	
要介護1	9,423	9,423円	18,846円	28,269円	
要介護2	13,849	13,849円	27,698円	41,547円	
要介護3	20,144	20,144円	40,288円	60,432円	
要介護4	22,233	22,233円	44,466円	66,699円	
要介護5	24,516	24,516円	49,032円	73,548円	

※ 上記料金は、厚生労働省の報酬告示(2024年4月施行)に基づき定められた料金です。改正になった場合には当該改正に従い変更させていただきます。

※ 料金の計算過程における端数処理により、実際の請求額が上記金額と若干異なる場合があります。

#### 【自己負担額算出方法】

地域単価×単位数＝①円(利用料金(10割)。1円未満切捨て。)

①×保険給付(9割、8割又は7割)＝②円(1円未満切捨て。)

①－②＝③円(③が各々の負担割合に応じた自己負担額)

(以下余白)

# 介護保険の加算報酬(2024年4月1日以降)

## ①地域単価

地域	熱海市(その他)
地域単価	10円

## ②各種加算

加算の名称	単位数	自己負担			備考
		(1割)	(2割)	(3割)	
初期加算	30	30円	60円	90円	30日分まで
認知症加算(III)	760	760円	1,520円	2,280円	
認知症加算(IV)	460	460円	920円	1,380円	
若年性認知症利用者受入加算(要支援)	450	450円	900円	1,350円	
若年性認知症利用者受入加算(要介護)	800	800円	1,600円	2,400円	
総合マネジメント体制強化加算(I)	1200	1,200円	2,400円	3,600円	
サービス提供体制強化加算(I)	750	750円	1,500円	2,250円	
介護職員処遇改善加算(I)	1か月に利用したサービスの総単位数に対して加算(10.2%)				
介護職員等特定処遇改善加算(I)	1か月に利用したサービスの総単位数に対して加算(1.5%)				
介護職員等ベースアップ等支援加算	1か月に利用したサービスの総単位数に対して加算(1.7%)				

※ 上記料金は、厚生労働省の報酬告示(2024年4月施行)に基づき定められた料金です。改正になった場合には当該改正に従い変更させていただきます。

※ 料金の計算過程における端数処理により、実際の請求額が上記金額と若干異なる場合があります。

※ 認知症加算は要介護者のみです。

### 【自己負担額算出方法】

地域単価×単位数＝①円(利用料金(10割)。1円未満切捨て。)

①×保険給付(9割、8割又は7割)＝②円(1円未満切捨て。)

①－②＝③円(③が各々の負担割合に応じた自己負担額)

(以下余白)

## 介護保険の各種加算の説明(2024年4月1日以降)

加算の名称	加算の説明
初期加算	登録日から30日以内の期間及び30日を超える病院又は診療所への入院後に利用を再び開始した場合(1日当たり)。
認知症加算(III)	認知症日常生活自立度III、IV又はMの方に介護を行う場合
認知症加算(IV)	要介護度区分が要介護2であり、認知症日常生活自立度IIの方に介護を行う場合
若年性認知症利用者受入加算	認知症の方で65歳の誕生日の前々日までに利用した場合。
総合マネジメント体制強化加算(I)	次のいずれも満たす場合に算定する加算です(1月当たり)。 <ul style="list-style-type: none"> <li>○多職種協働による個別サービス計画の随時適切な見直し</li> <li>○地域交流を図り、地域の行事や活動等に積極的に参加</li> <li>○利用者及び利用者に関わりのある地域住民等からの相談体制の構築</li> <li>○居宅サービス計画にインフォーマルサービスを必要に応じて位置づけていること</li> <li>○「地域資源の効果的な活用」、「世代間の交流の場の設置」、「認知症や介護に関する事例検討会や研修会等の定期的な実施」又は「市町村が実施する通いの場や在宅医療・介護連携推進事業等の地域支援事業等に参加」のいずれ</li> </ul>
サービス提供体制強化加算(I)	前年度の職員体制による加算(介護福祉士の比率が70%以上または勤続10年以上介護福祉士の比率25%以上のいずれかを満たすこと)
介護職員処遇改善加算(I)	介護職員の処遇改善のための加算。
介護職員等特定処遇改善加算(I)	介護福祉士の配置等要件、現行加算要件、職場環境等要件及び見える化要件の全てを満たし、経験・技能のある介護職員に重点化しつつ、職員の更なる処遇改善のための加
介護職員等ベースアップ等支援加算	介護職員等のベースアップ等を図り、介護職員等の更なる処遇改善を図るための加算。

## 保険の対象とはならない費用一覧(2022年10月1日以降)

名称	内容	備考
食事の提供に要する費用	朝食:350円、昼食:650円、夕食:750円 (食材・調理費を含む。)	
宿泊に要する費用	1泊2日3,000円	
おむつ代	実費を徴収	
日常生活費	日常生活において通常必要となるものに係る費用 であって、その利用者に負担させることが適当と 認められる費用は、その実費を徴収する。	

(以下余白)